資料５

令和8年度第一回渋谷区地域公共交通会議

2026. 10.30　土木部交通政策課

令和8年度第一回地域公共交通会議

【目　次】

1，ハチ公バス（春の小川ルート、丘を越えてルート）見直しについて　..P1

2，運賃見直しについて　..P22

3，デマンド交通の取組みについて　..P25

4，スケジュール　..P26

令和8年度第一回地域公共交通会議

京王バス資料

1.ハチ公バス（春の小川ルート、丘を越えてルート）見直しについて

京王バス株式会社より状況説明

令和8年度第一回地域公共交通会議

1.ハチ公バス（春の小川ルート、丘を越えてルート）見直しについて

（7）. ハチ公バス基本方針

■コミュニティバスとは（平成13年渋谷区コミュニティバス導入検討委員会提言書より）

地方公共団体が主体となり、地域住民の日常的な移動のために、既存の運行事業者が事業を展開してこなかったような市街地を、小型の車両を用いて循環する輸送サービスを提供するバスである。バリアフリー化した車両の運行により、地域住民、特に高齢者や障害者にとって利用しやすい移動手段となっている。

■渋谷区コミュニティバスの基本方針（平成13年渋谷区コミュニティバス導入検討資料より）

①区内の高齢者・障害者を始めとする全ての人の移動機会の向上に向けて

②経済性・採算性の確保と継続的なサービス提供に向けて

③親しみやすい街づくりに資する交通システムの実現に向けて

■渋谷区の考え方

平成15年にハチ公バスが導入されて以来、20年以上経過しており、導入当時と比較し、地域情勢や人の往来、物価の高騰に加え、バス業界における運転士不足問題など取り巻く環境が当時と比較すると大きく変化している。
ハチ公バスは依然として区民の移動手段として地域に定着しており、乗客数も増加傾向にある。
渋谷区としては、ハチ公バスを含む渋谷区内の公共交通を継続させることが重要であるが、
ハチ公バスについては、昨今のバス業界を取り巻く現状を踏まえ、運賃・ダイヤ編成等により、持続可能で最適な運行形態を検討しなければならない状況となっている。
上記を踏まえ、本区では、区民のためにハチ公バスの継続を最優先事項とし、持続可能な運行の実現へ向けて検討を進めた。

区内の公共交通としてハチ公バスの継続を最優先

令和8年度第一回地域公共交通会議

1.ハチ公バス（春の小川ルート、丘を越えてルート）見直しについて

（8）. これまでの経緯

京王バス⇒渋谷区

京王バス株式会社より渋谷区コミュニティバス運行受託終了の申出があった。

渋谷区⇒京王バス

渋谷区としては、バス業界が直面している問題を考慮しながらも、コミュニティバスの存続について検討の余地がないか京王バス株式会社と協議を続けた。
他バス会社の状況も調査したが、乗務員不足等の抱えている問題は同様であったため、引き続き、京王バス株式会社とコミュニティバスを存続する方法について協議を進めた。

渋谷区⇔京王バス

京王バス株式会社は、春の小川ルート及び、丘を越えてルートに加えて、運行中の路線バス（渋65/55、69）を含めた総合的な最適化を条件に、コミュニティバス運行受託の継続を了承した。

令和8年度第一回地域公共交通会議

1.ハチ公バス（春の小川ルート、丘を越えてルート）見直しについて

（8）. これまでの経緯

■ルート再編の方針

（1）区民への影響を考慮し、現状のルートとの乖離を最小限に抑えること

（2）一般路線バスとの競合を避け、限られた人員体制の中で運行の最適化を図ること

（3）従来より課題であった慢性的な遅延の解消を目指すこと

①現状のルートを残す

- 運転手不足の中でも区民への影響をできる限り抑えるルート設定を行った。
- ダイヤを含めて利用者の利便性に配慮したルート設定を行った。

②役割分担の整理

- 限られた人員体制の中で運行を継続するために、役割分担を明確にしたルート設定を行った。
- 各路線が廃線にならないように採算性を配慮したルート設定を行った。

③慢性的な遅延解消

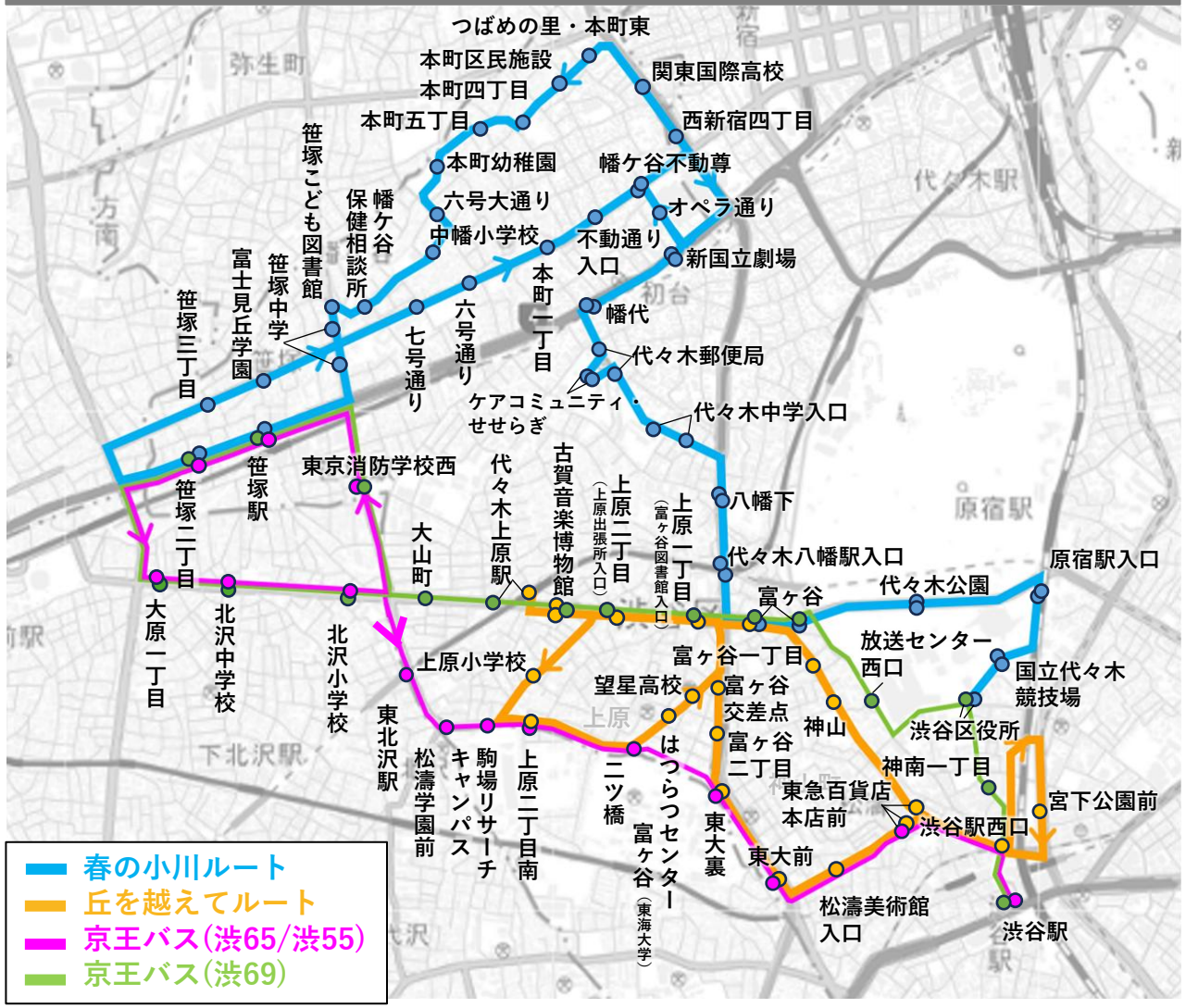
- １０分以上の遅延が常態化し、予備車両の対応を行っていたルートに対し、遅延の原因箇所を特定し、その解消を目的としたルート設定を行った。

令和９年５月６日（木）より再編ルートで運行開始予定

令和8年度第一回地域公共交通会議

1.ハチ公バス（春の小川ルート、丘を越えてルート）見直しについて
（9）. 現在のルート

現在のルート



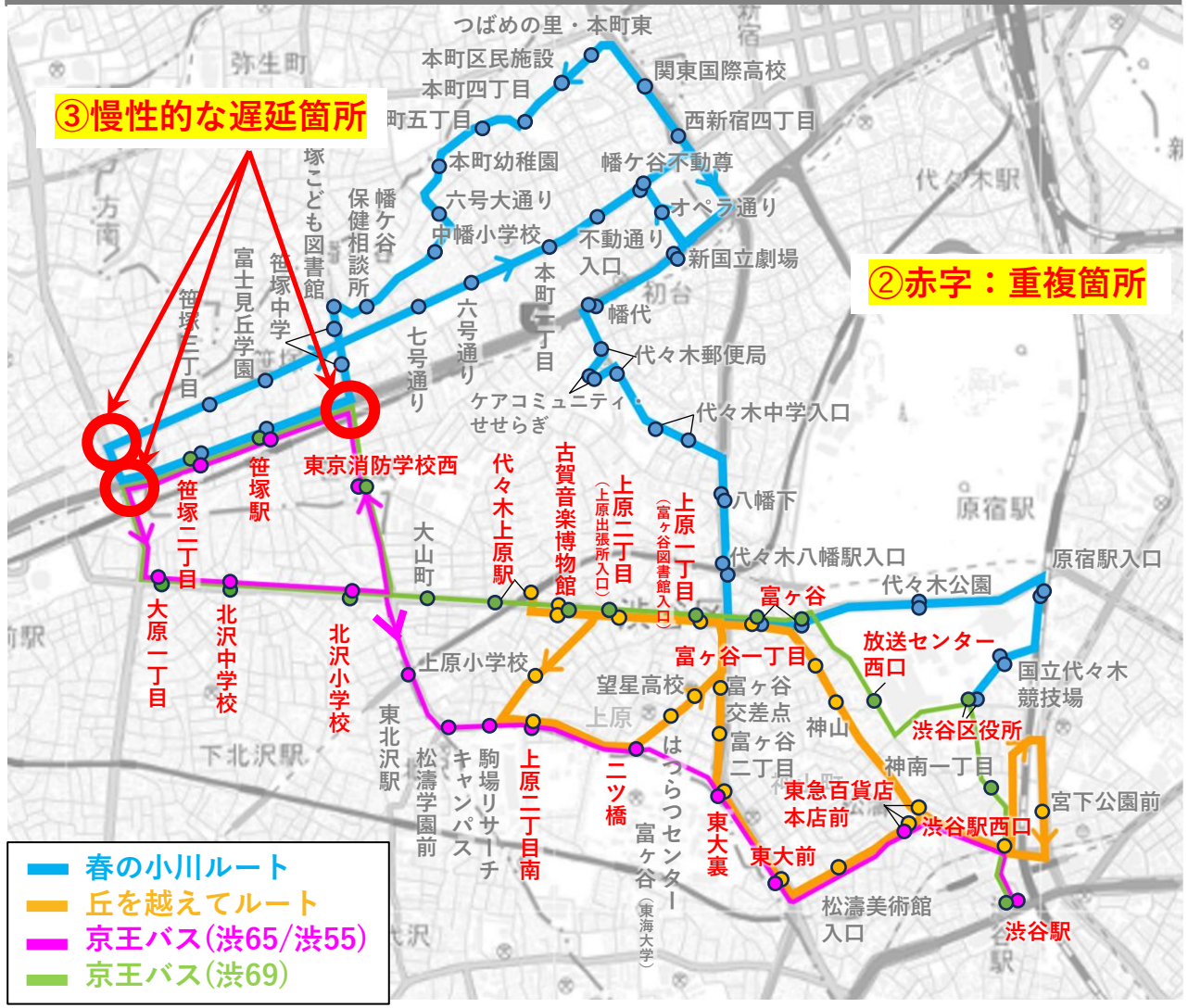
種別	路線	行先	運行時間	ダイヤ
コミュニティバス	春の小川ルート	本町・笹塚循環	8時ー20時	25分間隔
	丘を越えてルート	上原・富ヶ谷方面	8時ー20時	20分間隔
路線バス	渋65	笹塚駅（東大裏経由）	10時ー15時	35分間隔
	渋55	東北沢駅（東大裏経由）	7時ー9時 16時ー21時	約50分間隔
	渋69/68	笹塚駅（渋谷区役所経由）	8時ー9時 17時ー19時	約55分間隔
その他関係する路線バス（一部抜粋）	渋63	中野駅（幡ケ谷駅経由）	6時ー23時	約10分間隔
	渋64	中野駅（中野坂上駅経由）	6時ー23時	約10分間隔
	渋66	阿佐ヶ谷駅	6時ー21時	約13分間隔
	宿51	新宿駅西口	6時ー22時	約10分間隔

令和8年度第一回地域公共交通会議

1.ハチ公バス（春の小川ルート、丘を越えてルート）見直しについて

（9）. 現在のルート

現在のルートが抱える課題



【現在の課題】

（２）路線バスとハチ公バスの重複箇所が複数存在

- **丘を越えてルート（運行距離：7.9km）**

路線名	重複箇所	重複距離
渋55/65	渋谷駅⇒東大裏	1.5km
	上原二丁目⇒二ツ橋	0.5km
渋66	富ヶ谷⇒渋谷駅	1.5km
渋69	上原一丁目⇒代々木上原駅	1km

路線全体の５７％重複箇所あり

（３）環状七号線を跨ぐ右折により慢性的な遅延が発生

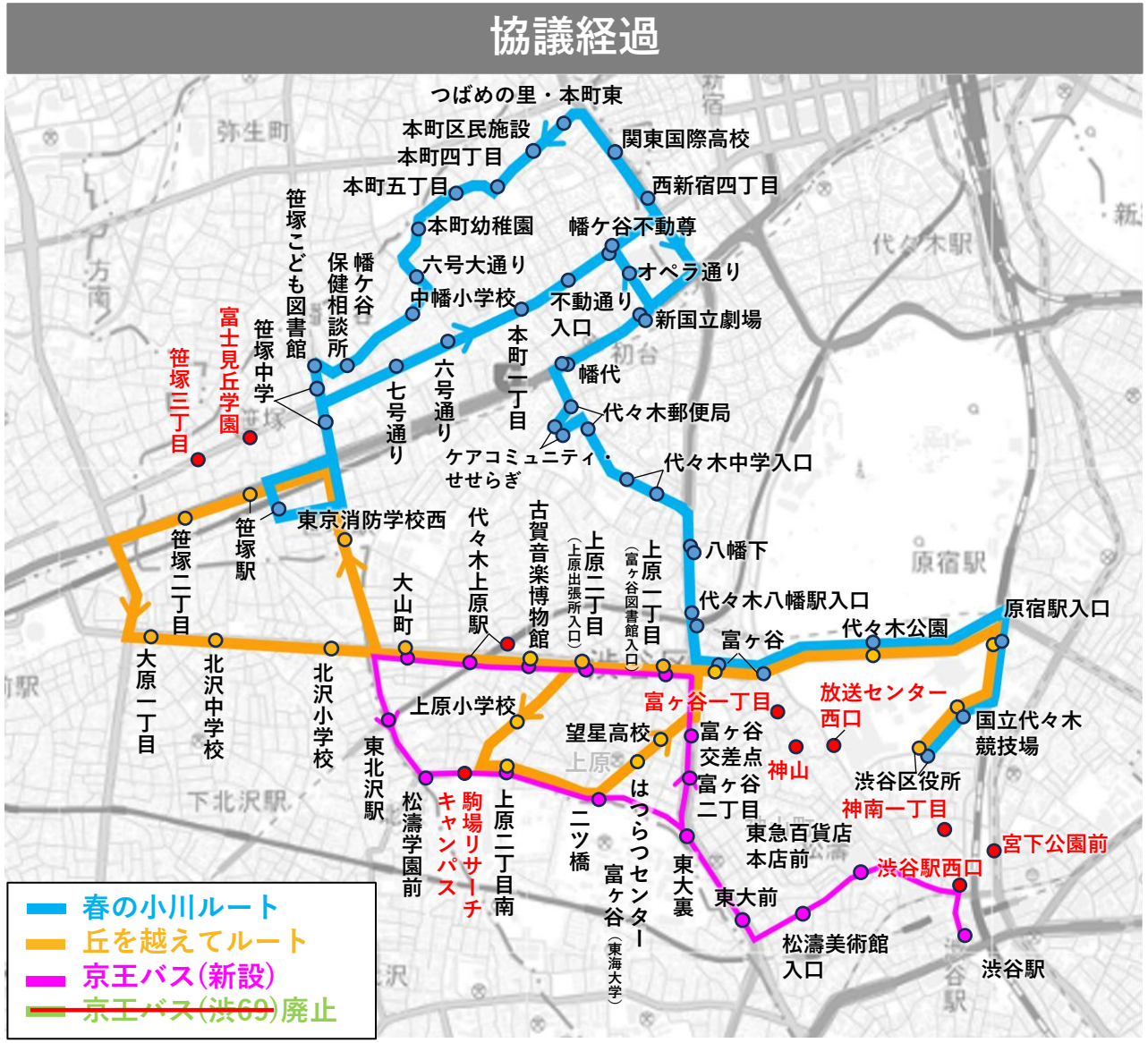
- **春の小川ルート（実例：2026/6/29）**

停留所	計画	実績	遅延
笹塚駅	8:00:00	8:00:02	0:02
笹塚二丁目	8:01:00	8:01:12	0:12
笹塚三丁目	8:05:00	8:18:02	13:02

令和8年度第一回地域公共交通会議

1.ハチ公バス（春の小川ルート、丘を越えてルート）見直しについて

（10）. 協議経過



種　別	路　線	行　先	運行時間	ダイヤ
ハチ公バス	春の小川ルート	渋谷区役所～笹塚駅循環（幡代経由）	８時ー１９時	４５分間隔
	丘を越えてルート	渋谷区役所～笹塚駅循環（大山町経由）	８時ー１９時	４５分間隔
路線バス	未定（新設）	渋谷駅～代々木上原駅入口～東北沢駅循環	７時ー２０時	約３０分間隔
	渋69	廃止		

- ハチ公バスと路線バスの重複区間を解消
- 既存のルートを残す方針
- 路線バス優先
- 京王バスが提示する存続条件：9台⇒6台のなかで適切なダイヤを設定

<u>ハチ公バスと路線バスの総合的な最適化を図る</u>

令和8年度第一回地域公共交通会議

1.ハチ公バス（春の小川ルート、丘を越えてルート）見直しについて

（11）. アンケート調査

調査目的

ハチ公バスのルート再編検討にあたり、既存4路線の利用実態を把握する

調査対象路線

ハチ公バス4路線（丘を越えてルート・春の小川ルート・神宮の杜ルート・夕やけこやけルート）

調査日時

平日休日各1日間　各ルート始発便から最終便まで

平日調査日：2025年12月16日（火）

休日調査日：2025年12月14日（日）

調査項目

利用実態調査とアンケート調査を実施

利用実態調査・・・調査日に運行しているすべてのバスに乗車し、各バス停の乗降人数をカウントする

アンケート調査・・・調査日のハチ公バス利用者にアンケート調査票を配布し、利用者属性や乗降バス停等の回答を得る
回収方法は車内回収・郵送・webアンケートのいずれか
日本語・英語パターンを用意

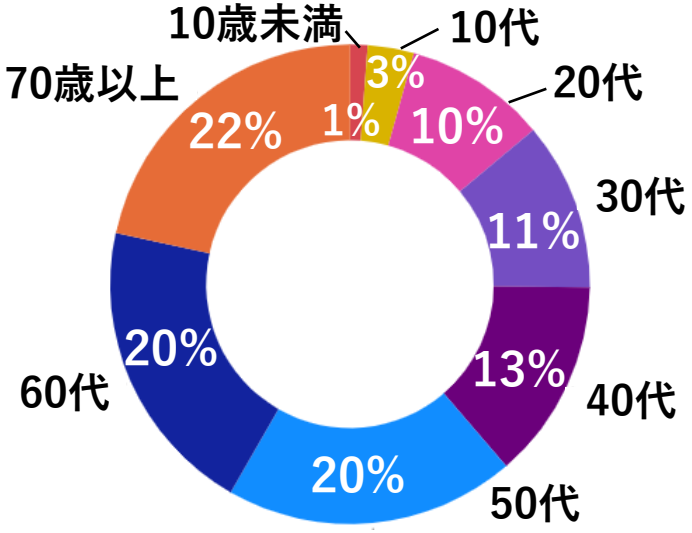
令和8年度第一回地域公共交通会議

1.ハチ公バス（春の小川ルート、丘を越えてルート）見直しについて

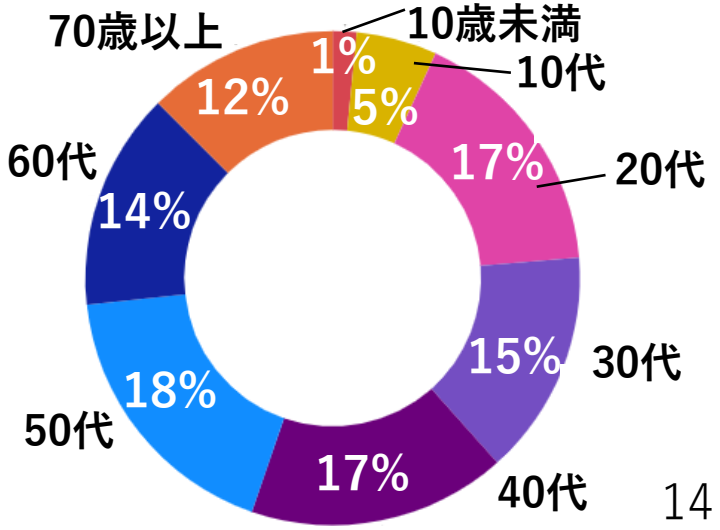
（11）. アンケート調査

	平日			休日		
ルート名	乗降者数	回答数	回答率	乗降者数	回答数	回答率
春 の 小 川	932	213	23%	1,036	248	24%
丘 を 越 え て	956	305	32%	1,044	300	29%
夕やけこやけ	709	212	30%	614	202	33%
神 宮 の 杜	1,845	634	34%	1,878	505	27%
合計	4,442	1,364	31%	4,572	1,255	27%

回答者年代（平日）



回答者年代（休日）

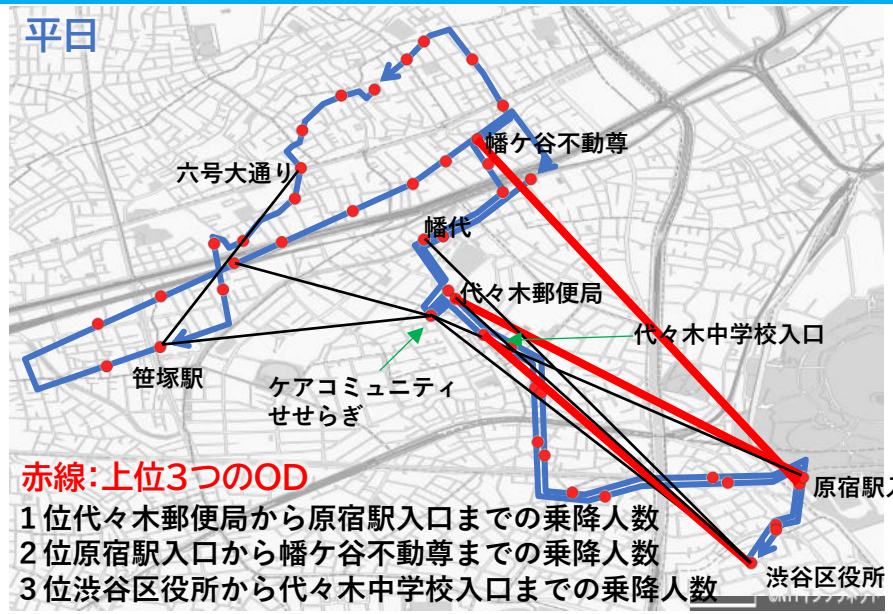


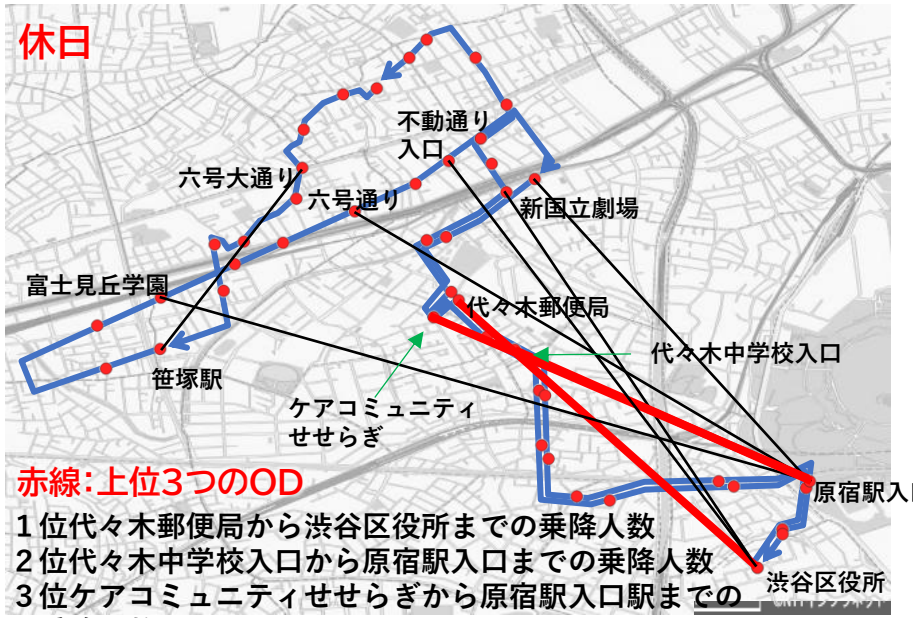
令和8年度第一回地域公共交通会議

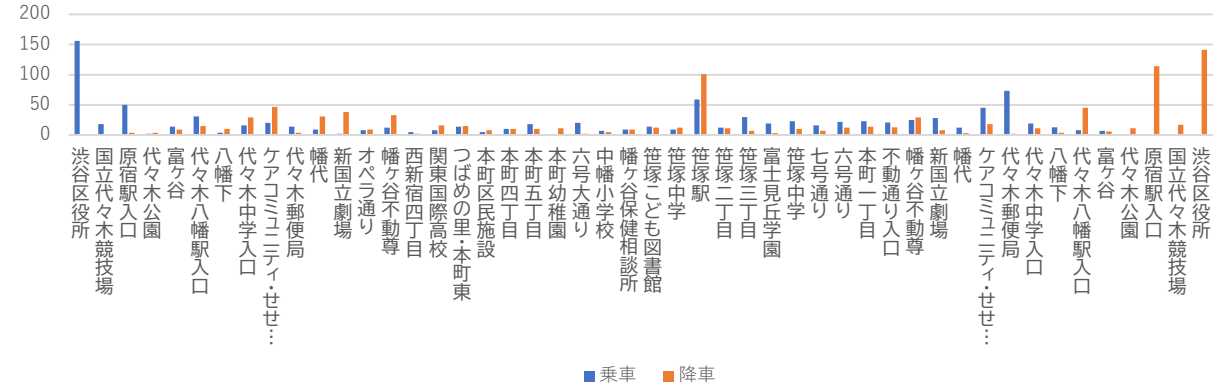
1.ハチ公バス（春の小川ルート、丘を越えてルート）見直しについて

（11）. アンケート調査（OD調査：乗車地と降車地を直線で結んだもの）

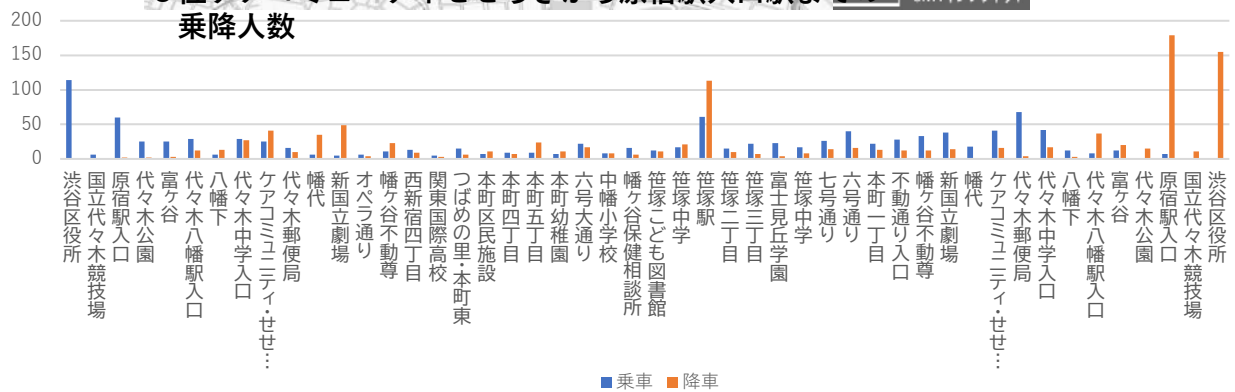
春の小川ルート現況の主要OD　（上位10個のODを抜粋）







各バス停利用者数（実態調査）



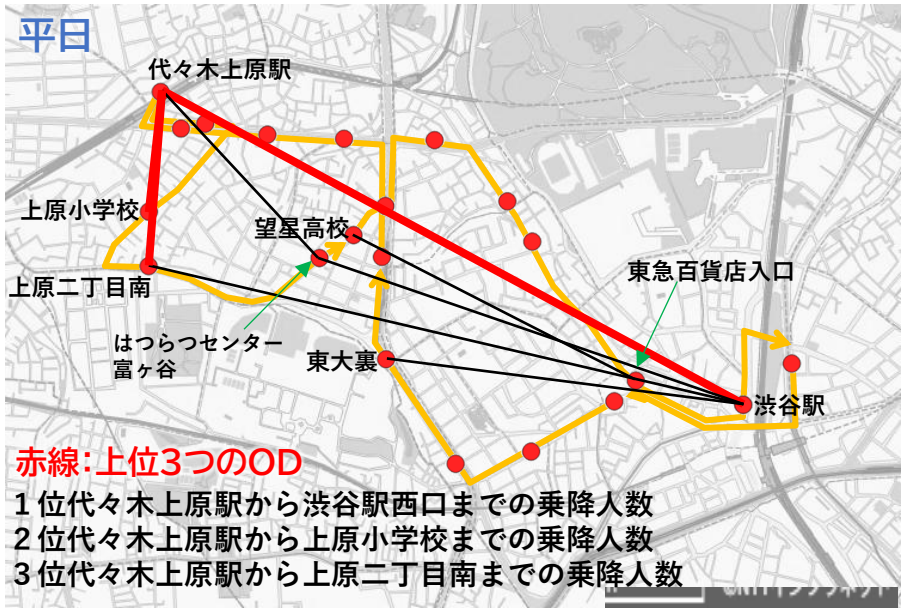
各バス停利用者数（実態調査）

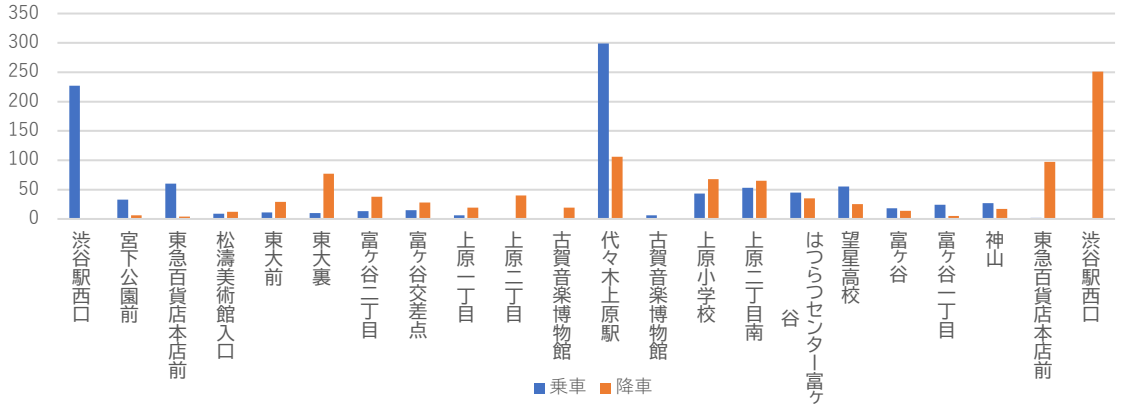
令和8年度第一回地域公共交通会議

1.ハチ公バス（春の小川ルート、丘を越えてルート）見直しについて

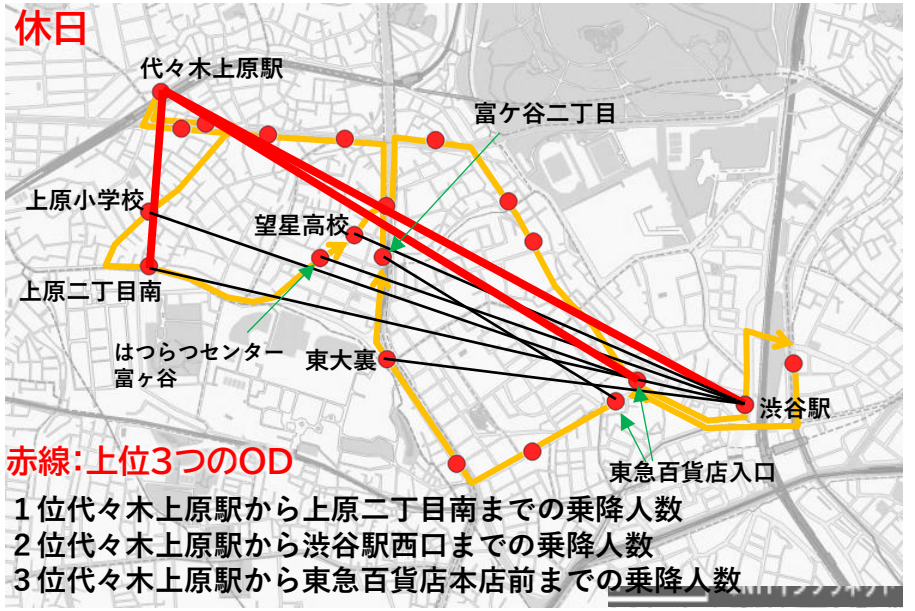
（11）. アンケート調査（OD調査：乗車地と降車地を直線で結んだもの）

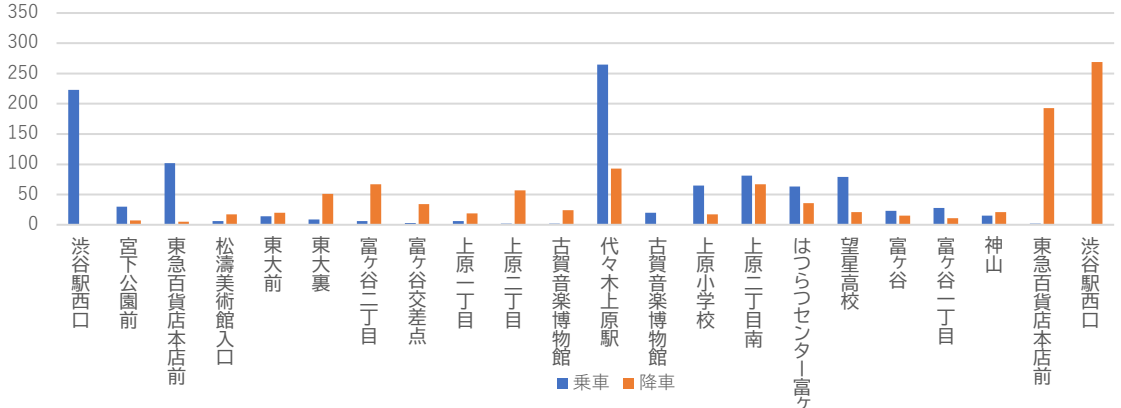
丘を越えてルート現況の主要OD　（上位10個のODを抜粋）





各バス停利用者数（実態調査）





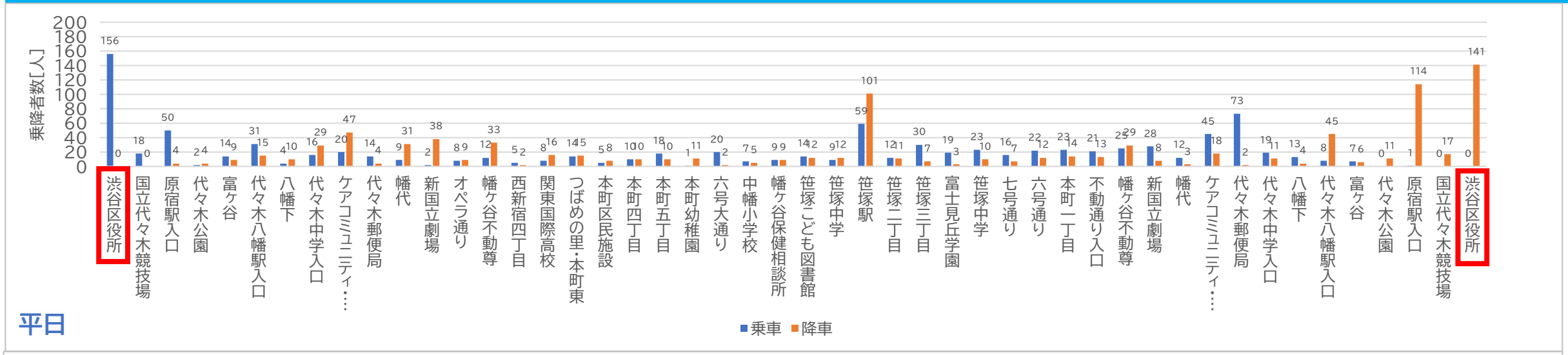
各バス停利用者数（実態調査）

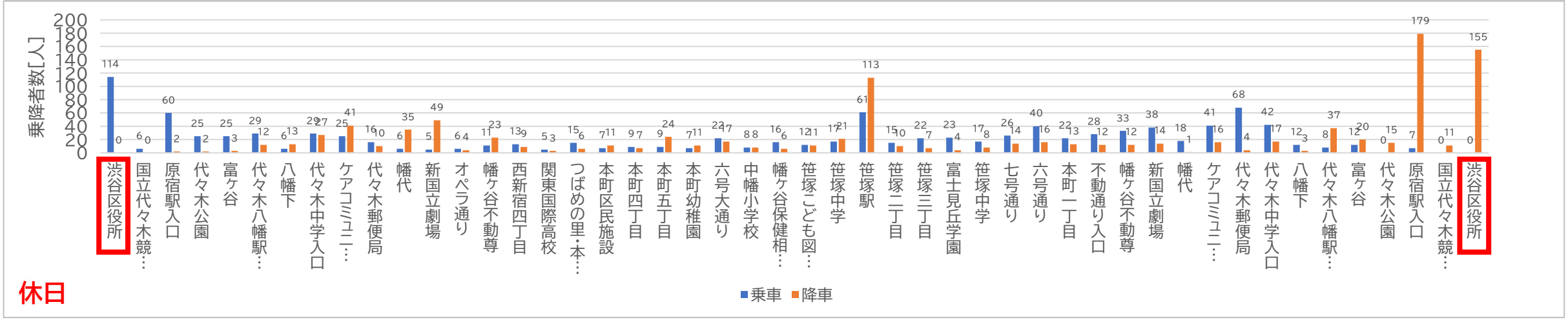
令和8年度第一回地域公共交通会議

1.ハチ公バス（春の小川ルート、丘を越えてルート）見直しについて

（12）. 乗降調査

春の小川ルート乗降者数



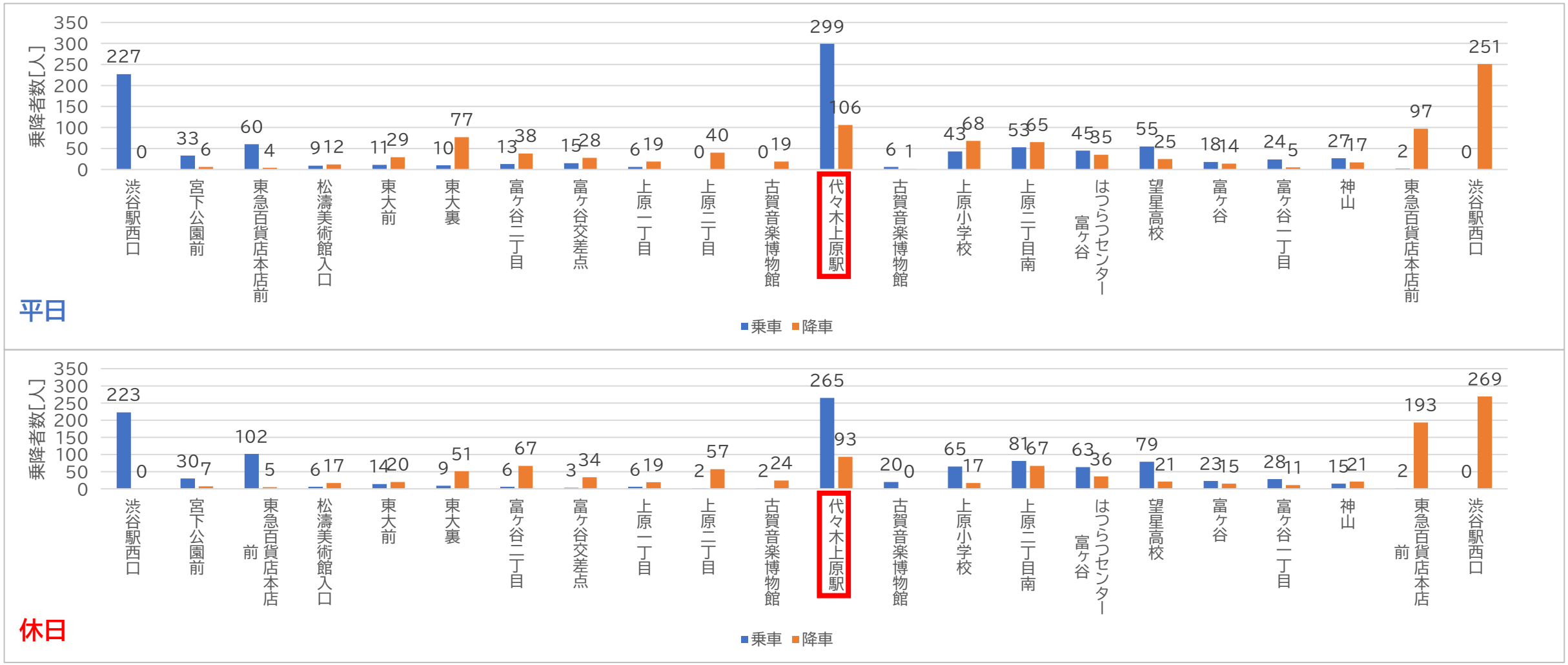


令和8年度第一回地域公共交通会議

1.ハチ公バス（春の小川ルート、丘を越えてルート）見直しについて

（12）. 乗降調査

丘を越えてルート乗降者数

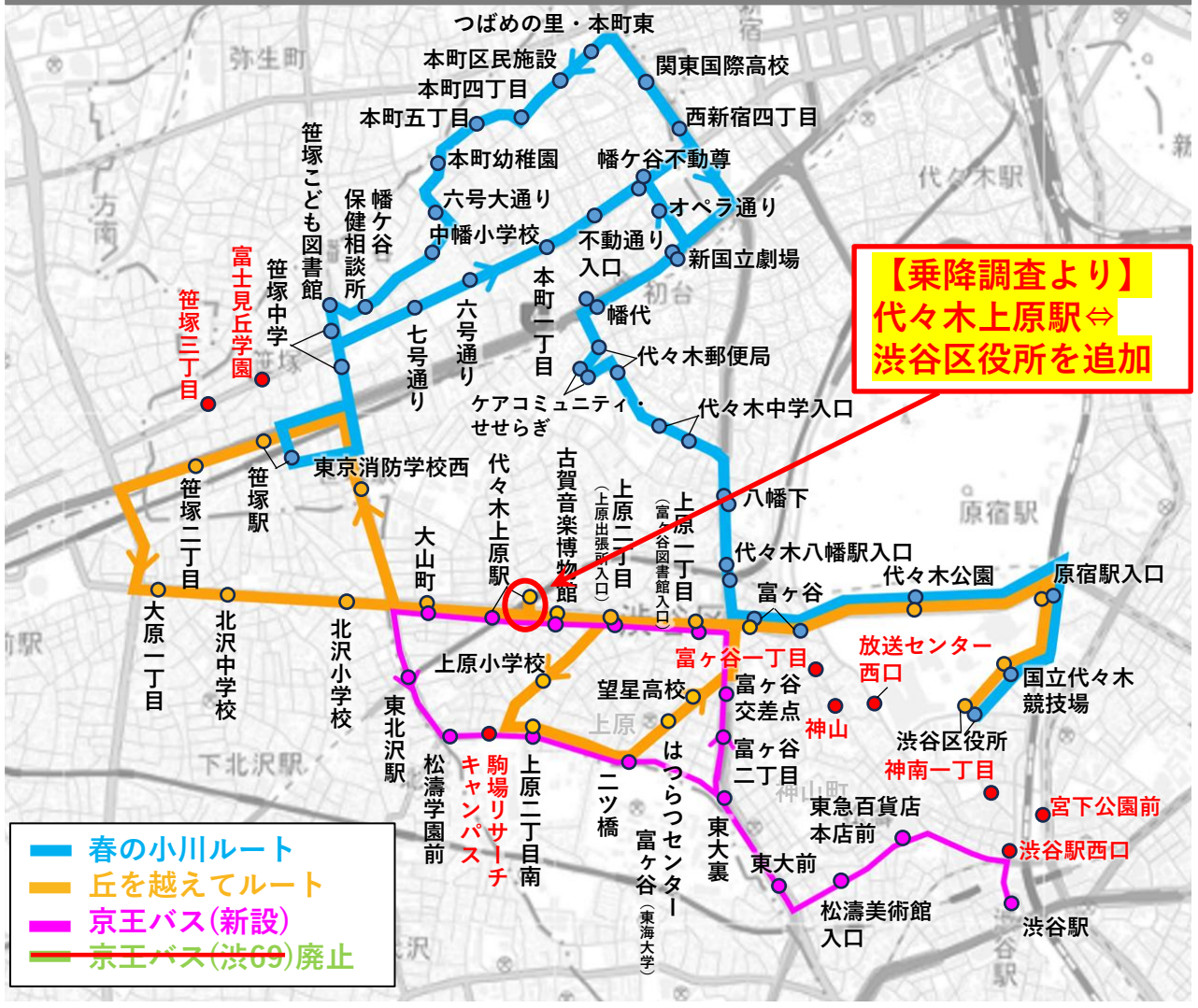


令和8年度第一回地域公共交通会議

1.ハチ公バス（春の小川ルート、丘を越えてルート）見直しについて

（13）. 再編後ルート

再編後のルート



種　別	路　線	行　先	運行時間	ダイヤ
ハチ公バス	春の小川ルート	渋谷区役所～笹塚駅循環（幡代経由）	８時ー１９時	４５分間隔
	丘を越えてルート	渋谷区役所～笹塚駅循環（大山町経由）	８時ー１９時	４５分間隔
路線バス	未定（新設）	渋谷駅～代々木上原駅入口～東北沢駅循環	７時ー２０時	約３０分間隔
	渋69	廃止		

- ハチ公バスと路線バスの重複区間を解消
- 既存のルートを残す方針
- 路線バス優先
- 9台⇒6台のなかで適切なダイヤを設定
- R7年度調査の結果を受けて渋谷区役所⇔代々木上原駅を追加

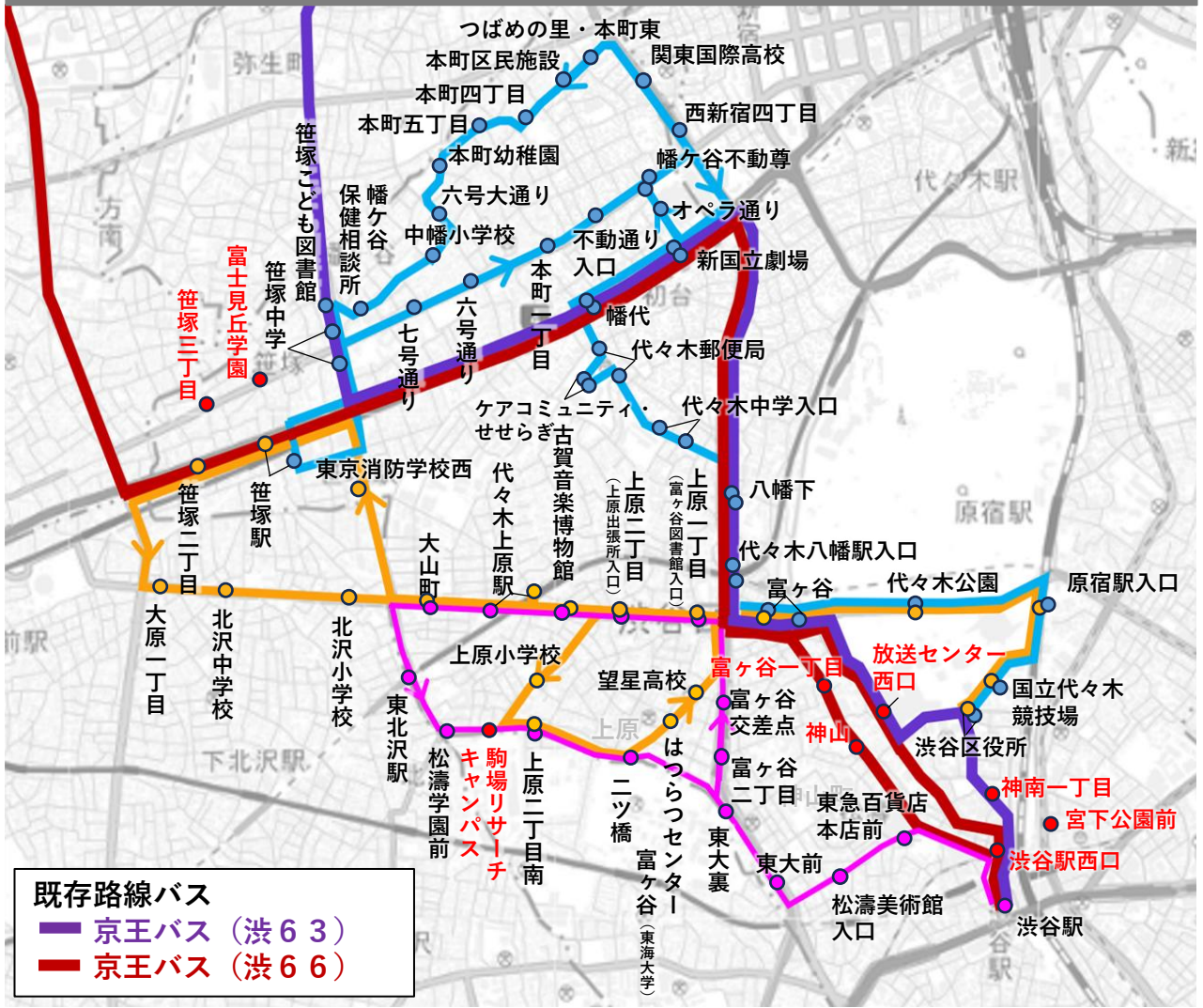
<u>ハチ公バスと路線バスの総合的な最適化を図る</u>

令和8年度第一回地域公共交通会議

1.ハチ公バス（春の小川ルート、丘を越えてルート）見直しについて

（13）. 再編後ルート

再編後のルート



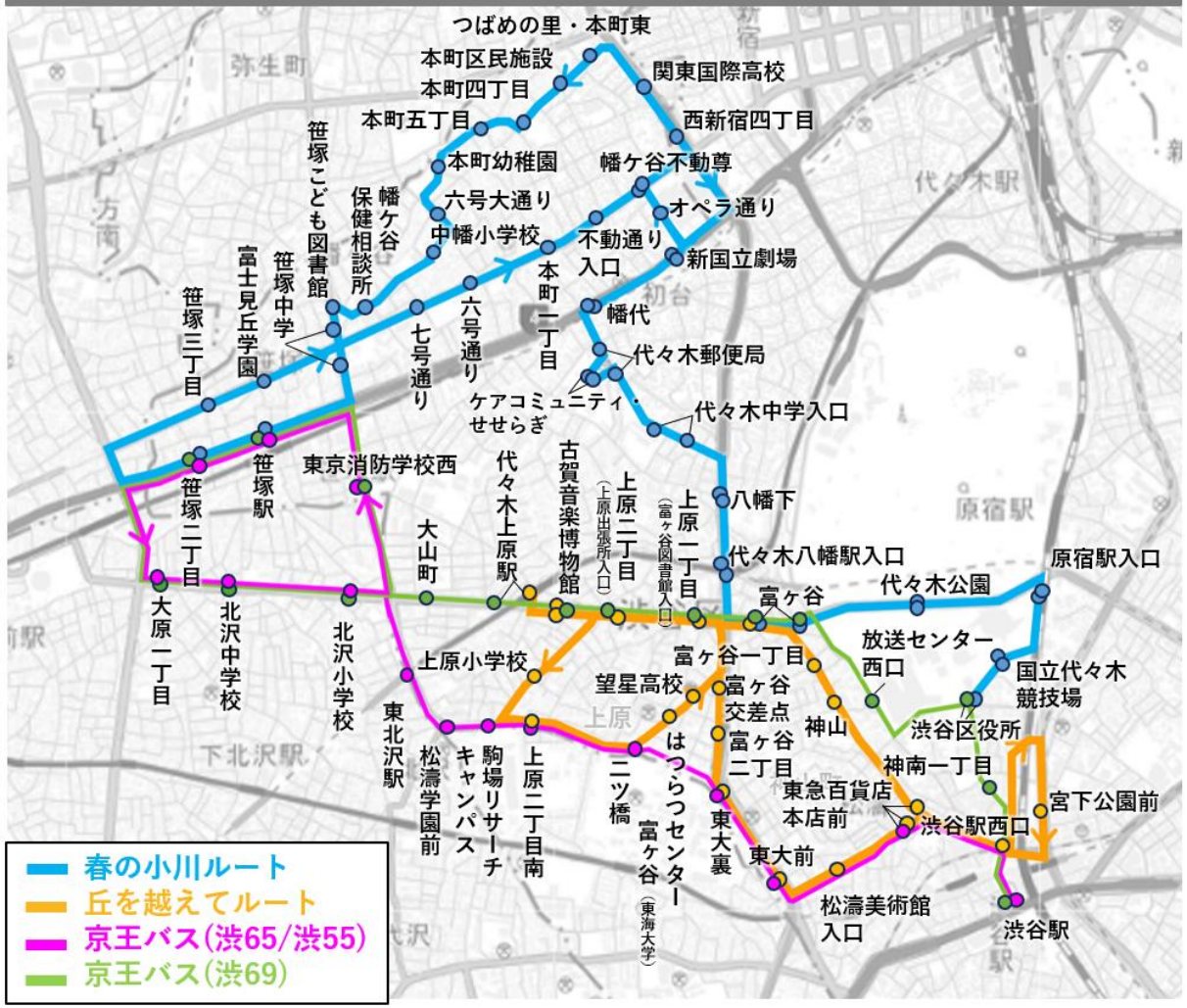
種別	路線	バス停名称	代替バス停	代替バス停までの距離
ハチ公バス	春の小川ルート	富士見丘学園	笹塚駅（春の小川ルート）	400m 徒歩6分
		笹塚三丁目	笹塚駅（春の小川ルート）	650m 徒歩10分
	丘を越えてルート	代々木上原駅	代々木上原駅（新設系統）	
		富ヶ谷一丁目	神山（渋６６）	150m 徒歩２分
		神山	神山（渋６６）	０m
		宮下公園前	渋谷駅（新設系統）	600m 徒歩9分
		渋谷駅西口	渋谷駅（新設系統）	300m
路線バス	渋69	放送センター西口	放送センター西口（渋６３）	０m
		神南一丁目	神南一丁目（渋６３）	０m

令和8年度第一回地域公共交通会議

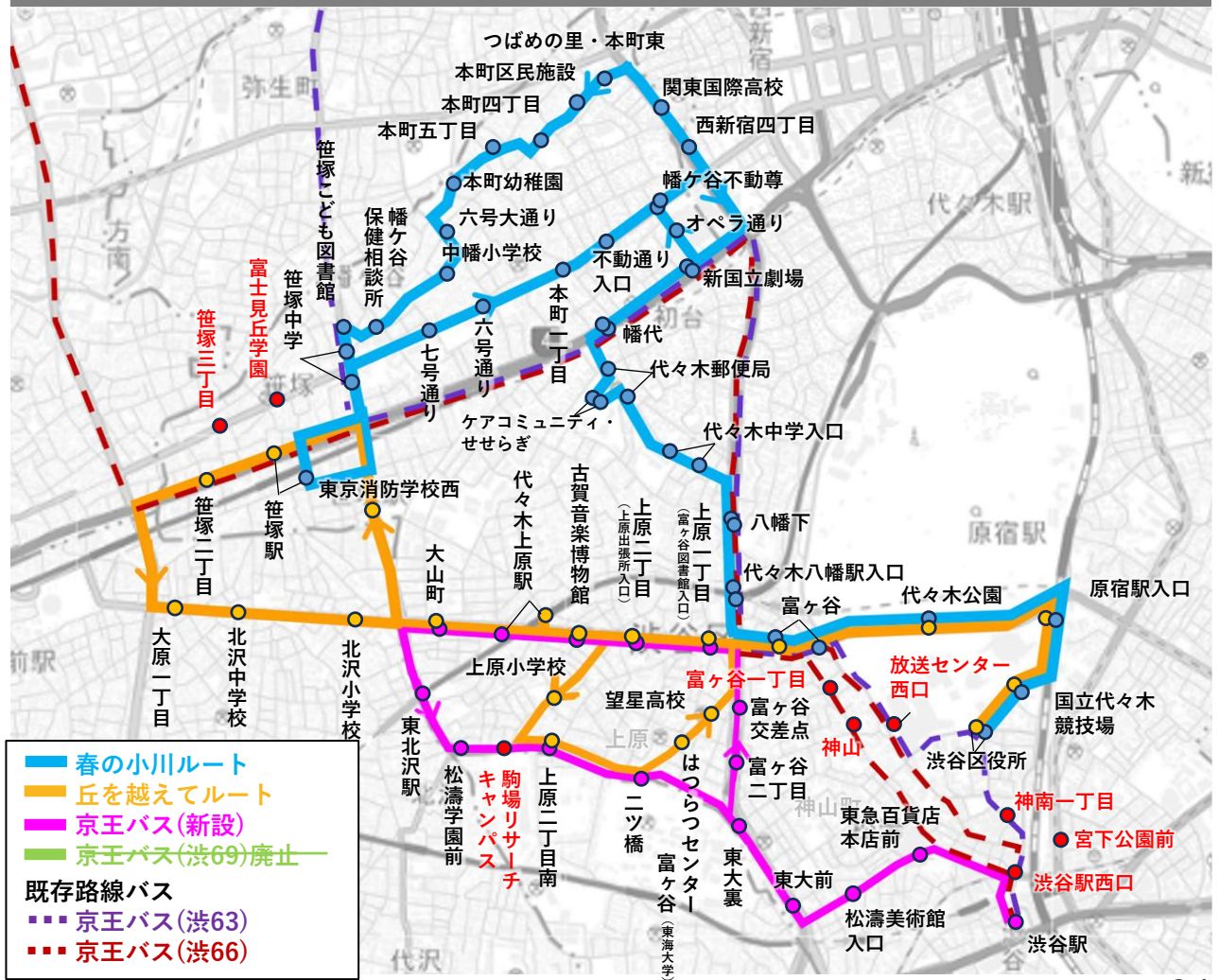
1.ハチ公バス（春の小川ルート、丘を越えてルート）見直しについて

（13）. 再編後ルート

現在のルート



再編後のルート



令和8年度第一回地域公共交通会議

2.運賃見直しについて

(1). 経緯

■渋谷区コミュニティバスの基本方針（平成13年渋谷区コミュニティバス導入検討資料より）

①区内の高齢者・障害者を始めとする全ての人の移動機会の向上に向けて

②経済性・採算性の確保と継続的なサービス提供に向けて

③親しみやすい街づくりに資する交通システムの実現に向けて

■渋谷区の考え方

平成15年に運行開始したハチ公バスだが、運賃設定が運行当初のまま20年以上経過している。
人件費や燃料費など運行経費が運行開始当時と比較すると大きく増え、区の補助額も増加していることや、全国的なバス運転士不足が深刻化するなど、取り巻く環境が運行開始当時と比較すると大きく変化している。
このような状況下においても、公共交通を将来にわたり維持していくために適正運賃への見直しが必要であると考える。
他路線バスの運賃との比較も考慮し、最適な運賃を検討した。

■運行当初との比較

	補助額（円）	利用人数（人）
H23年度（4ルート走行が開始された年度）	95,257,000	1,754,328
R7年度	264,301,000	1,775,400
差	+169,044,000	+21,072

運行を維持していくための利用者一人当たりにかかる費用が大きく増加している

令和8年度第一回地域公共交通会議

2.運賃見直しについて

（2）. 概要

運賃改定日

令和９年５月６日（木）始発より

運賃

現　　金	１００円	現　　金	２００円
Ｉ　　Ｃ	１００円	Ｉ　　Ｃ	２００円
ハ チ ペ イ	１００円	ハ チ ペ イ	２００円

※渋谷区民割引があります。
次ページ参照

１５歳以上	大人運賃
１４歳以下	小児運賃
幼児（未就学児）	小学生以上に同伴する幼児２人までは無賃 ※１人で乗車した場合は小児運賃
乳児	無賃

【障害者割引について】お支払いの際に以下の手帳等の提示により半額になります。
①「身体障害者手帳」「療育手帳（愛の手帳）」「児童福祉法の適用を受けている者で保護施設長の発行する所定の運賃割引証」をお持ちの方および、介護人１名も割引となります。
②東京都発行の「精神障害者手帳福祉保健手帳（写真付きに限る）」をお持ちの方

対象路線

全ルート対象

・恵比寿・代官山循環夕やけこやけルート
・神宮の杜（神宮前・千駄ヶ谷ルート）ルート
・本町・笹塚循環春の小川ルート
・丘を越えてルート（上原・富ヶ谷ルート）

回数券

渋谷区内各地域交流センターで販売を開始します

上記販売に伴い、バス車内および東急バス営業所、京王バス営業所での販売を終了します。

料金改定に伴い回数券の金額も変更しますが、お手持ちの回数券は引き続きご利用可能です。

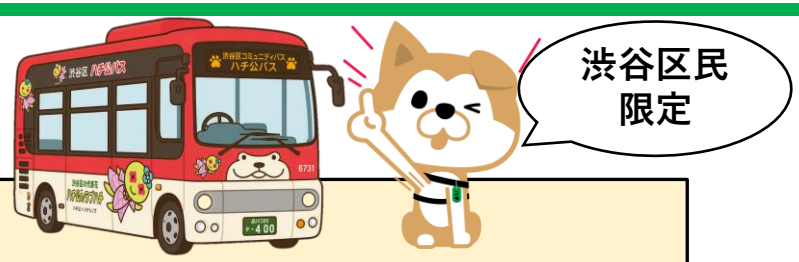
属性	回数券販売価格	確認方法
通常（渋谷区民以外）	2,000円 （乗車券×10枚）	ー
渋谷区在住	1,000円 （乗車券×10枚）	顔写真付き身分証明書 （マイナンバーカード、運転免許証、運転経歴証明書、在留カードなど）
こども（１４歳以下）		年齢が分かる身分証明書 （マイナンバーカード、在留カード、学生手帳、生徒手帳など）

【割引を受ける場合】乗車券購入時に顔写真付き公的証明書の提示が必要となります。
（マイナンバーカード、運転免許証、運転経歴証明書、在留カードなど）
※１日に１人２部まで購入可能。（原則ご本人のみ購入可能）

令和8年度第一回地域公共交通会議

2.運賃見直しについて

（3）. ハチ公バス運賃渋谷区民還元について



ハチペイで、令和９年５月６日（木）から
「【区民認証した人限定】ハチ公バスで最大５０%ポイント還元」を実施します。

概要

渋谷区民認証済のハチペイで決済を行った場合は、
最大５０%ハチペイポイントが付与されます。

期間

令和９年５月６日（木）から

対象者

ハチペイアプリで渋谷区民認証が有効な渋谷区民

付与内容

ハチ公バスで区民認証されたハチペイで決済すると、最大５０%のハチペイポイントを付与。
（メインのサイフでの支払いの最終利用日から１年間利用可能）

区民認証

原則としてマイナンバーカードと署名用電子パスワードが必要です。

注意事項

・マネーとポイントの双方を保有している場合には、ポイントが優先して利用されます。ポイントを差し引いたマネーの金額分だけポイント還元が適用されます。
・還元が適用されるのはメインのサイフからマネーの支払いのみです。デジタル商品券、ふるさと納税、ポイント支払いは対象外です。

令和8年度第一回地域公共交通会議

3.デマンド交通の取組について

(1). 今年度のデマンドの取組について

渋谷区及びＧＯ㈱と連携し、利用者拡大へ向けて取組を行っている。

ハチペイ導入検討



ハチペイ導入イメージ

※実証実験１０台へ導入検討中

利用料補助チケット拡充検討

補助チケットの枚数拡充検討中

主な区有施設に案内看板を設置（今年度の取組）



ひがし健康プラザ



地域交流センター恵比寿



文化総合センター大和田



地域交流センター大向



千駄ヶ谷出張所



氷川区民会館



恵比寿西二丁目
地域包括支援センター

令和8年度第一回地域公共交通会議

4. スケジュール(案)

